

TRIO MONO

トリオモノ

羽鳥美紗紀 + 大柴拓 + 吉田篤貴
flute guitar viola

2017 12月04日(月)

開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ入替なし休憩あり 途中入場可)
3,000円 + 2drink order
(1drink 600円~)

CAFE BEULMANS

お問合せ: info.cafebeulmans@gmail.com

TEL: 03-3484-0047

世田谷区成城6-16-5 卍ロザ成城2F

イベント日以外 営業時間

cafe time 15:00 -

bar time 19:00 -

火曜日・日曜日定休 イベント日以外

メールでのご予約の場合、必ず当日ご連絡がとれる電話番号をご記載ください。



(c)bozzo

羽鳥美紗紀

群馬県生まれ。前橋女子高校出身。13歳よりフルートを始める。東京藝術大学を同声会賞を得て卒業。同受賞者演奏会に出演。2011年同大学大学院修士課程修了。2009年、ベルリンで開催された第10回ヤングユーロクラシック音楽祭に参加。2013年アフィニス夏の音楽祭に参加。2014年第6回アルジェリア国際音楽祭に参加。現在はオーケストラへのエキストラ出演を中心としたクラシックにおける活動の他、CM音楽や映画・ドラマのサントラ録音等スタジオミュージシャンとしても勢力的に活動している。また各ユニットでライブ活動を重ね、ポップスやジャズのシーンへも活躍の場を拡げている。「BLOSSOM」「Music a Concad'oro」「TrioMono」「IROSEPTET」メンバー。2014年度、2015年度横浜シンフォニエッタシーズンメンバー。宇都宮大学非常勤講師。

大柴拓

ギタリスト・作曲家・グラフィックデザイナー。神奈川県平塚市出身。同県立弥栄東高校音楽コースを経て、東京音楽大学を卒業。2007年に最初の主宰バンド『TrioMono』を結成。以降、『Citrontriple』、『キンテートモダン東京』、『大柴拓IROSEPTET』、『大柴拓カルテット』の主宰をはじめ、年30本近くのコンサートを自ら企画するなど極めて精力的に活動。クラシック・南米音楽・ロックに強く影響された独自の音楽は、演奏・作曲とも他に類を見ないサウンドとして非常に高く評価されている。さらには演奏だけでなく、グラフィックデザインにおいてもその個性を発揮し、現在最も活動的な若手アーティストの1人として注目されている。
<http://www.taku-oshiba.com>

吉田篤貴

岐阜県大垣市出身。世界的ヴァイオリニスト久保陽子氏への師事をきっかけに上京し、東京音楽大学ヴァイオリン科を首席で卒業。在学中からヴァイオリンとヴィオラの両方を操り、スタジオワークとライブ活動を開始。これまでに、絢香、今井美樹、河村隆一、安倍なつみ、古川雄大、紫月あさと、蘭寿とむ、その他多数のアーティストとの共演を重ねる。その豊かな音色と鋭いリズム感を生かしジャズ、タンゴ、クラシック、ジプシー、ポップスなどの多方面で注目を集めており、コントラバスとのデュオユニット"GALIxBULI"や、タップダンサー清水夏生率いる"2V-double ve-"、異色の7重奏IRO SEPTET等様々なバンドに参加。またアメリカに2度渡り、ジャズヴァイオリンの研鑽を積むなど、演奏表現の幅を広げて続けている。